

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

**臨床研究名称：** 2型糖尿病に対する糖尿病治療薬の臨床的有用性について

### 研究の目的

2型糖尿病の治療に、飲み薬や注射製剤など、様々な治療薬が使われるようになってきました。血糖値の高さや合併症の程度は患者様によって大きく異なるため、その患者様の状態にあわせ治療を始め、経過をみながら治療方法を変更しています。また合併症の発症を抑えること、悪化を防ぐことが大切ですが、どのような状態の患者様にどのような治療が最適か、十分明らかになっていません。

**研究実施期間：** 実施許可日 ～ 2029年 3月 31日

**対象となる方：** 2010年4月1日～2028年3月31日までの間、附属病院内分泌代謝内科の外来にて通院加療中の2型糖尿病患者様（性別は問いません）

### 利用させていただきたい試料・情報について

（他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む）

当院のカルテに記録されている情報のうち、糖尿病の診断時期、糖尿病治療薬の種類、用量、HbA1c、血糖値、性別、身長、体重、尿中微量アルブミン、糖尿病網膜症の程度について、標記研究のために利用します。

具体的には、糖尿病治療薬とHbA1cの変化について、HbA1cの値と糖尿病網膜症および糖尿病腎症の発生率について、体重については間接的に影響する項目として統計解析的手法を用いて比較することで、良好な血糖コントロールおよび糖尿病合併症の発生に寄与する因子を明らかにしたいと思っております。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先

弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学講座 松橋有紀  
連絡先 0172-39-5062

